



銀座の言語景観7

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 銀座の百貨店における外国人観光客への取り組み
- 銀座オフィシャル掲載の飲食店における言語表示の実態
- 料理店のジャンルごとの言語景観の違い
- 各地域のマツモトキヨシにおける言語景観の違いから銀座のあり方を考える
- 銀座周辺のデパートにおけるピクトグラムについて
- 銀座百貨店のレストラン街における言語景観の比較

第7章 銀座百貨店のレストラン街における言語景観の比較

7.5.三越銀座のレストラン街における言語景観について (澤田直人)

7.5.1.調査概要

三越銀座は日本百貨店協会にも加盟している。多くの外国人観光客が訪れるデパートである。その中でもレストラン街に着目し、それぞれ、和食、アジアン、カフェ、フレンチ・イタリアンに分類して、どのような特徴と言語表記されているかを調査した。

7.5.2.調査結果

表1 対象店舗と価格帯、掲示物の有無

店舗名	価格	ジャンル	店頭メニュー	立て看板	ポスター	垂れ幕	ポップ	パンフレット	サンプル・ショー・ウィンドウ
2階									
ラデュレ	昼予算 ¥3,500~/夜予算 ¥6,000~	カフェ	○						
4階									
ザフォースカフェ	昼予算 1,620~	カフェ	○						
6階									
David Myers Cafe	予算 ¥1,500~	カフェ	○						
9階									
みのりカフェ	予算 ¥1,000~	カフェ	○	○	○	○	○	○	
みのる食堂		カフェ・食堂	○	○	○	○	○	○	
11階									
TRATTORIA GRAGAGS	昼予算 ¥1,400~/夜予算 ¥2,400~	イタリアン	○	○					
Maestro Ks	昼予算 ¥1,608~/夜予算 ¥2,700~	イタリアン	○	○					○
Sesto Senso	昼予算 ¥1,580~/夜予算 ¥2,900~	イタリアン	○	○			○		
DIM JOY	昼予算 ¥2,100~/夜予算 ¥2,700~	アジアン	○	○					○
ソソング	昼予算 ¥1100~/夜予算 ¥1500~	アジアン	○	○	○	○			○
和心とんかつあんず銀座店	昼予算 ¥1500~/夜予算 ¥1500~	和食	○	○	○	○			
石臼挽き蕎麦 箱根庵	昼予算 ¥1000~/夜予算 ¥1900~	和食	○	○	○				○
築地青空三代目	昼予算 ¥2,500~/夜予算 ¥6,000~	和食	○	○					
高級だし手打ちうどん 長徳		和食	○	○	○				○
神戸・六甲道ぎんた	昼予算 ¥980~/夜予算 ¥1500~	和食	○	○					
12階									
Les Rosiers EGUZKLORE	昼予算 ¥5,000~/夜予算 ¥7,000~	フレンチ	○	○					
中國菜 老四川ビヤオシャン	昼予算 ¥2,000~/夜予算 ¥5,000~	アジアン	○	○	○				
天ぷらひさご	昼予算 ¥2,000~/夜予算 ¥4,000~	和食	○	○					
鉄板焼ステーキレストラン 碧	昼予算 ¥4,104~/夜予算 ¥7,344~	洋食	○					○	
Le Beurre Noisette TOKYO	昼予算 ¥3,500~/夜予算 ¥6,000~	フレンチ	○	○			○	○	

店舗ごとにどのような掲示物があるかということと、価格とジャンルを一覧にまとめて表である。調査する階があがっていくほど、使用される平均予算が多くなることが分かった。掲示物は、カフェを除いて、11階より12階の方が少なかった。しかし、言語表記の多さは、階によって、変化は見られなかった。

表2 店頭メニューにおける使用言語

階数	店舗名	ジャンル	日	英	中国語(簡)	中国語(繁)	韓	フランス語	総言語数
2階	ラデュレ	カフェ	○						1
4階	ザフォースカフェ	カフェ	○	○					2
6階	David Myers Cafe	カフェ	○	○					2
9階	みのりカフェ	カフェ	○	○					2
	みのる食堂	カフェ・食堂	○	○					2
11階	TRATTORIA GRAGAGS	イタリアン	○	○					2
	Maestro Ks	イタリアン	○	○					2
	Sesto Senso	イタリアン	○	○					2
	DIM JOY	アジアン	○	○	○				3
	ソソング	アジアン	○						1
	和心とんかつあんず銀座店	和食	○	○					2
	石臼挽き蕎麦 箱根庵	和食	○	○	○		○		4
	築地青空三代目	和食	○	○	○				3
	高級だし手打ちうどん 長徳	和食	○						1
	神戸・六甲道ぎんた	和食	○	○					2
12階	Les Rosiers EGUZKLORE	フレンチ	○					○	2
	中國菜 老四川ビヤオシャン	アジアン	○	○	○				3
	天ぷらひさご	和食	○	○	○				3
	鉄板焼ステーキレストラン 碧	洋食	○	○					2
	Le Beurre Noisette TOKYO	フレンチ	○					○	2
			20	15	5	0	1	2	

表2は、店頭にあるメニューがどのような言語表記をしているかを表したものである。店頭メニューには、日本語、英語、簡体字、繁体字、韓国語、フランス語が見られた。言語表記が少ない店舗はサンプルやショー・ウィンドウなど、見た目では得られる情報が多かった。

7.5.3.まとめ

メニューもあまり変化することがないので、恒常的な掲示物と考える。三越銀座のレストラン街には、どの店舗にも店頭メニューが置かれていた。多くの言語で表記されているものもあれば、日本語のみでしか書かれていないものもあった。サンプルやショー・ウィンドウ、電子メニューなどもあり、目を引くものがあった。言語表記からは、ジャンルによってターゲットとしている、外国人観光客が違っていることが読み取れて、十分にインバウンド対策がされていることがわかった。

7.1.調査概要

7.6.松屋銀座のレストラン街における言語景観について (木原小絵香)

7.7.銀座百貨店のレストランフロアにおけるインバウンド対策 (岡本有加)